

じしんはっせい
地震発生

ぐらっときたら



いのち まもる
命を守る

- あたま ほご おおきな かぐ はなれる
・頭を保護する。大きな家具から離れる。
- じょうぶ つくえ した
・丈夫な机の下にかくれる。

ゆれ おさまって
揺れが収まってから



み あんぜん かくほ
1.身の安全の確保

- かぞく あんぜん かくにん
・家族の安全を確認する。
- ドア あまど あけて にげみち かくほ
・ドアや窓を開けて、逃げ道を確保
- あし けが
・足をケガしないよう靴を履く。
- ひ もと かくにん
・火の元を確認
- よしん ちゆうい
・余震に注意

ひなん はんだん
2.避難の判断

- てれび らじお やくばとう じょうほう ちゆうい
・テレビ、ラジオ、役場等からの情報に注意し、
ただしいじょうきょう はあく
正しい状況を把握しましょう。
- やくば ひなんしじ したがい
・役場からの避難指示等が出たら、それに従い
ましょう。

いえ での
3.家を出るとき

- そと でのとき しゅうい かくにん がらす かんばんなど
・外に出る時も周囲を確認。ガラスや看板等が
おちて
落ちてくることがあります。
- ひなん でんき ぶれーかー がす
・避難するときは、電気のブレーカー、ガスの
もとせん しめましよう
元栓を閉めましょう。

